

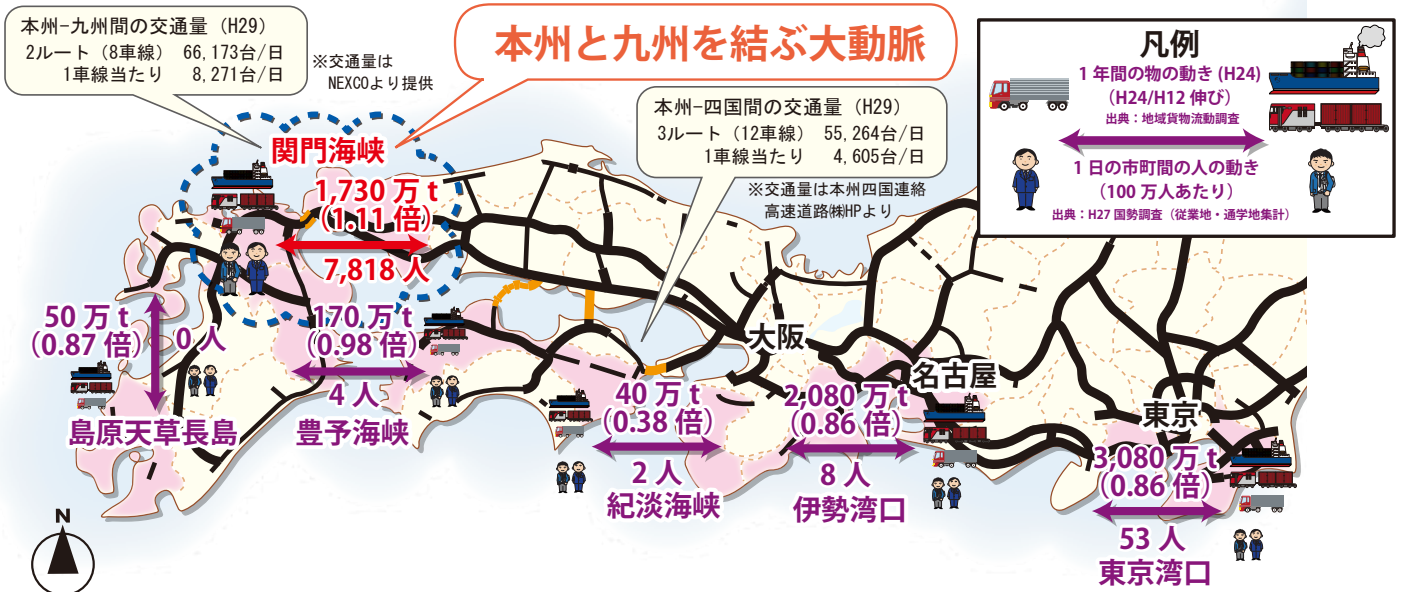
# 下関北九州道路について

- 下関北九州道路は、古くから一体の都市圏を形成する下関市・北九州市の都市部を結び、東アジアのゲートウェイとしての関門地域の強みや特色を活かし、更なる地域の自立的発展に大きく寄与します。
- 関門地域における安定的な交通機能の確保や本州と九州の連絡を強化し、大規模災害時における代替機能の確保の観点からも、重要な役割を担う道路です。

## 本州-九州の大動脈である関門橋・関門トンネルは関門海峡を越えて地域の生活や経済活動を支えています。

### 関門海峡は本州と九州を結ぶ大動脈

- 本州-九州間の交通量は、本州-四国間の約1.2倍、一車線あたりでは約1.8倍となっている
- 山口-福岡間の総貨物量は、近年では1.11倍と伸びている (H24/H12)
- 下関市-北九州市の人の動きは7,818人/日 (100万人あたり) と、他海峡と比較して非常に多くの人々が海峡を横断している



### 海峡を越えた交流・連携

### 産業 海峡を越えた産業連携

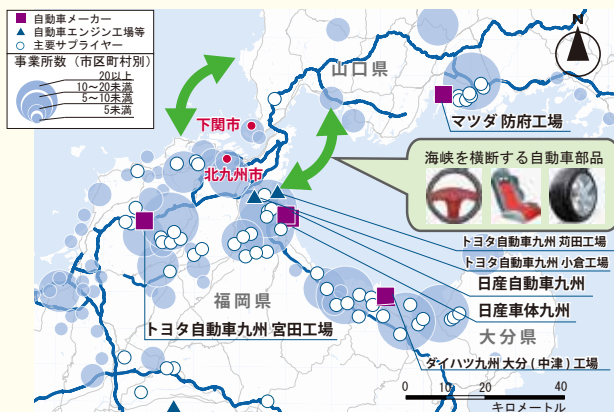
イギリスやフランスに匹敵する自動車産業！



海峡を越えた部品供給！

海峡を横断する部品輸送の

**7割以上が自動車輸送！** (部品重量の割合)



▲ 北部九州・山口の自動車メーカー及び関連企業の立地状況

**自動車メーカー5社 関連企業は700社以上**

出典：図説 九州経済2015、日本自動車工業会ウェブサイト、九州・山口の自動車関連部品工場等一覧2010、九州の自動車関連企業立地マップ (H27.10)

下関市と北九州市との間では、「下関ふく」や「合馬たけのこ」などの地域ブランドをはじめとした様々な農水産物が流通



資料：H29山口県農水産業ヒアリング調査結果

【北九州(九州)→下関(本州)】養殖ふぐ、若松キャベツ、合馬たけのこ、切花、等  
【下関(本州)→北九州(九州)】鮮魚、安岡ネギ、坂田トマト、関の花(下関ブランド)、等

# 関門海峡を河川になぞらえると...

- 関門地域は、川幅が0.7~2.0キロメートル、延長が19キロメートルの河川により分断されているといえます。
- 左岸、右岸を結ぶ道路は、ほぼ同じ位置で渡河する“関門橋”と“関門トンネル”の2つのみです。

# 国内の河川と比較すると...

- 例えば、新潟市内の信濃川約23キロメートルの区間には21本の道路が、阿波市から徳島市の吉野川約22キロメートルの区間には18本の道路が整備されており、周辺地域の交流・連携を支えています。



## ○住民・企業アンケートの概要

1.調査対象者及び調査方法  
 下関市及び北九州市の企業と、両市にお住まいの20歳以上の市民に対して、調査票を郵送にて配布・回収

2.調査期間  
 住民アンケート：H26.1.20~31  
 企業アンケート：H26.2.17~28

3.回答票数と回答率  
 住民アンケート：1,357票 (3,400票配布) 39.9%  
 企業アンケート：186票 (694票配布) 26.8%

## ○自動車メーカー・関連企業アンケートの概要

1.調査対象者及び調査方法  
 福岡県、山口県、大分県の自動車メーカー5社に対して直接聞き取り  
 同3県の関連企業775社に対して調査票を郵送にて配布・回収

2.調査期間  
 自動車メーカー：H28.2.25  
 関連企業：H28.2.22~3.4

3.回答票数と回答率  
 自動車メーカー：5票 (回収率：100%)  
 関連企業：183票 (回収率：23.6%)

## ○輸送業者アンケートの概要

1.調査対象者及び調査方法  
 現地調査の結果、関門橋と関門トンネルを利用する頻度が高い企業11社に対して直接聞き取り

2.調査期間  
 H28.3.11~17

3.回答票数と回答率  
 11票 (回収率：100%)

## ○農水産関連企業アンケートの概要

1.調査対象者及び調査方法  
 下関市及び北九州市の農水産関連企業22社に対して直接聞き取り

2.調査期間  
 H29.6.6~16

3.回答票数と回答率  
 22票 (回収率：100%)

## ◆本資料に関するお問い合わせ

### 下関北九州道路整備促進期成同盟会

山口県土木建築部道路建設課

TEL.083-933-3714

福岡県県土整備部道路建設課

TEL.092-643-3660

北九州市建築都市局計画部都市交通政策課

TEL.093-582-2518

下関市都市整備部都市計画課

TEL.083-231-1932

### 下関北九州道路建設促進協議会

(一社)九州経済連合会 社会基盤部

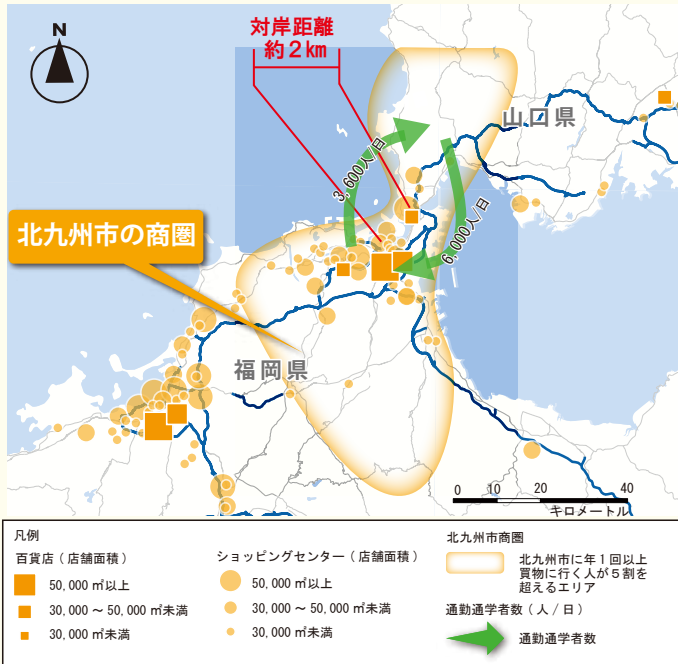
TEL.092-761-4261

(一社)中国経済連合会 社会基盤担当

TEL.082-242-4511

## 生活 海峡を越えて一体となった生活圏

わずか約 **2 km**の海峡を挟んで約**120万人**の都市圏を形成！  
北九州市-下関市間の通勤・通学の往来が約 **1万人**



出典：図説 九州経済2017、国勢調査（H27）

## 災害対応 海峡を越えた災害への対応

全国から被災地へ！熊本地震の際には、『関門橋』を通行して支援車両が駆け付けた！

自衛隊車両は約**7,000台**が通行（※山口県調べ）

緊急自動車の通行状況



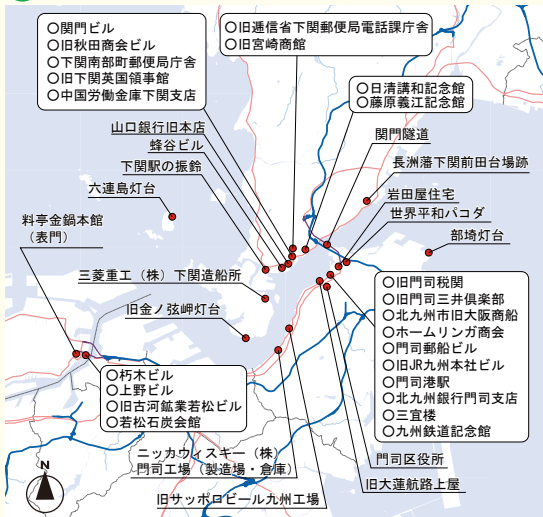
## 観光 海峡を挟んで歴史・文化遺産などが多数存在

◆「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録（H27.7）  
＜萩（5資産）・八幡（2資産）＞

◆「関門ノスタルジック」海峡 日本遺産登録（H29.4）  
＜関門海峡：下関市及び北九州市（42文化財）＞

◆下関市と北九州市の観光連携  
・『「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成連携事業』を推進  
→かんもんスイーツ総選挙、かんもん夜市などのイベントを実施  
・「関門海峡Navi」サイトでの情報発信（関門地域連携推進協議会）  
→関門海峡エリアのさまざまな最新情報と観光スポットを紹介（エリアマップ、イベントガイド、観光モデルコース等）

### 関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～(H29.4.28 日本遺産認定)



旧通信省下関郵便局電話課庁舎（下関市立近代先人顕彰館 田中絹代ぶんか館）



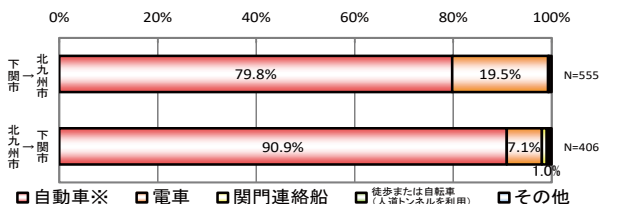
フグ料理



## 海峡を横断する際の移動手段は大多数が自動車

### 住民アンケート（無回答を除く）

○下関市から北九州市、北九州市から下関市への移動手段の約8割は「自動車」です。



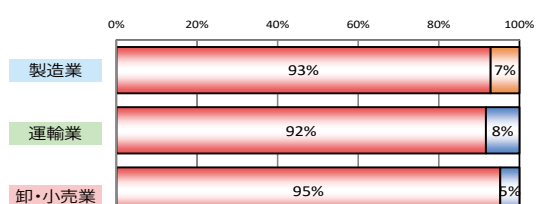
※51cc以上のバイクによる通行や、タクシーなどへの乗車による通行も含む  
※1%未満非表示

▲方向別関門横断手段

出典：住民アンケート結果（H26.1）

### 企業アンケート（無回答を除く）

○関門海峡を横断して貨物を輸送するときには、9割の企業が「自動車」を利用しています。



□自動車 □鉄道 □海運 ※複数回答あり

▲業種別関門横断輸送手段（下関市・北九州市合計）

出典：企業アンケート結果（H26.2）



関門地域(下関市・北九州市)の未来をつなぐ

# 下関北九州道路

平成30年7月

# 生命線である2本のルート(関門橋・関門トンネル)は補修工事や事故のため、通行止めが起きて

## 老朽化する関門橋・関門トンネルの頻発する通行止め

関門トンネルの通行止め時間は全国の高速度道路ワースト1位(H26)※  
要因別: 工事(1位:1,440時間)、事故・その他(8位:49時間)

※対象道路: NEXCO3社が管理する高速自動車国道及び一般有料道路

出典: 国土交通省HP

### ■関門橋(延長1,068m)

- ・開通: 昭和48年11月(44年経過)
- ・交通量: 38,253台/日(H29年度)



### ■関門トンネル(延長3,461m)

- ・開通: 昭和33年3月(60年経過)
- ・交通量: 27,920台/日(H29年度)

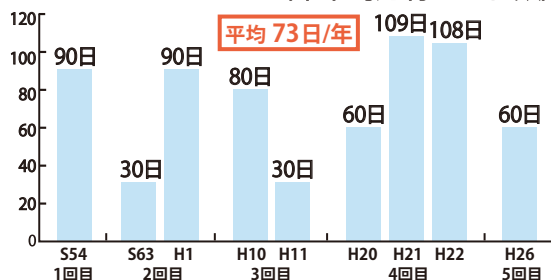


下関市と北九州市間の交通量は、約2万5千台にのぼり、そのうち、**約7割**の1万7千台が関門トンネルを利用しています。  
(H17道路交通センサス)

### ○関門橋の通行止め状況(H25~H29年度)

日付	原因	備考
H30.02.11~12	積雪	上下線 約11時間通行止め
H29.02.11	積雪	上下線 約8時間通行止め
H28.08.06~07	火災	上り線 約4時間半通行止め 下り線 約2時間半通行止め
H28.01.24~25	積雪	上下線 約38時間半通行止め
H27.11.7	事故	上り線 約2時間通行止め
H27.10.11	事故	下り線 約2時間半通行止め
H27.08.25	台風	上下線 約14時間通行止め
H26.02.08	積雪	上下線 約4時間半通行止め

### ○関門トンネルのリフレッシュ工事による全面通行止めの状況(年平均通行止め日数)



概ね10年ごとにリフレッシュ工事が行われています



### ○関門トンネルの事故・落下物等による通行止め回数

年度	通行止め回数
H25	175回
H26	226回
H27	289回
H28	235回
H29	207回
合計	1132回

・5年間の回数 **1,132回**

・通行止め頻度 **2日に1回以上**

## 関門橋・関門トンネルの通行止めによる弊害!

自動車部品の輸送に影響を及ぼします!



自動車部品輸送業者

- ・1月の大雪で関門橋が通行止めになった際、関門トンネルへの迂回輸送を余儀なくされたが、フルトレーラの通行許可を取得していなかったため、貨物を別のトラックに積み替える作業が発生し、余分な時間や人件費がかかりました。

出典: 輸送業者アンケート結果(H28.3)

食料品は鮮度が命! 輸送における時間的制約は大きい!



食料品輸送業者

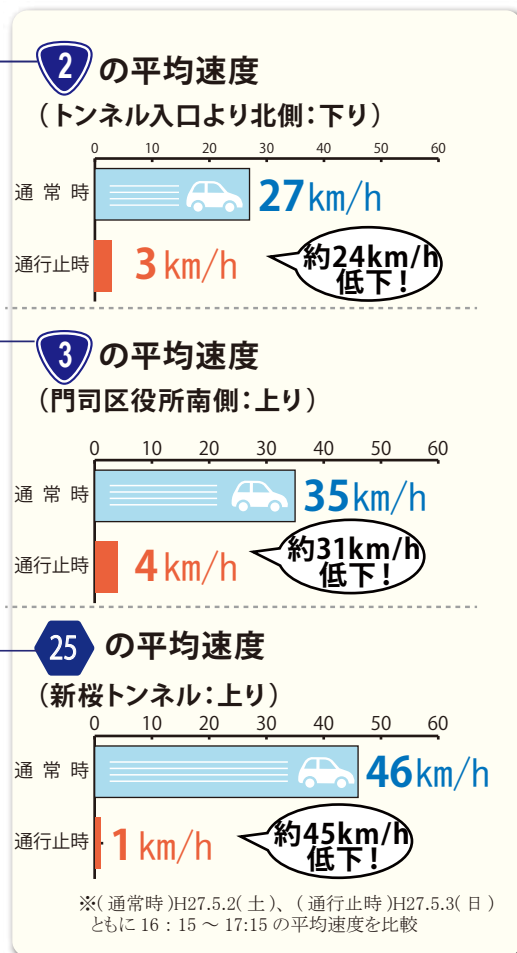
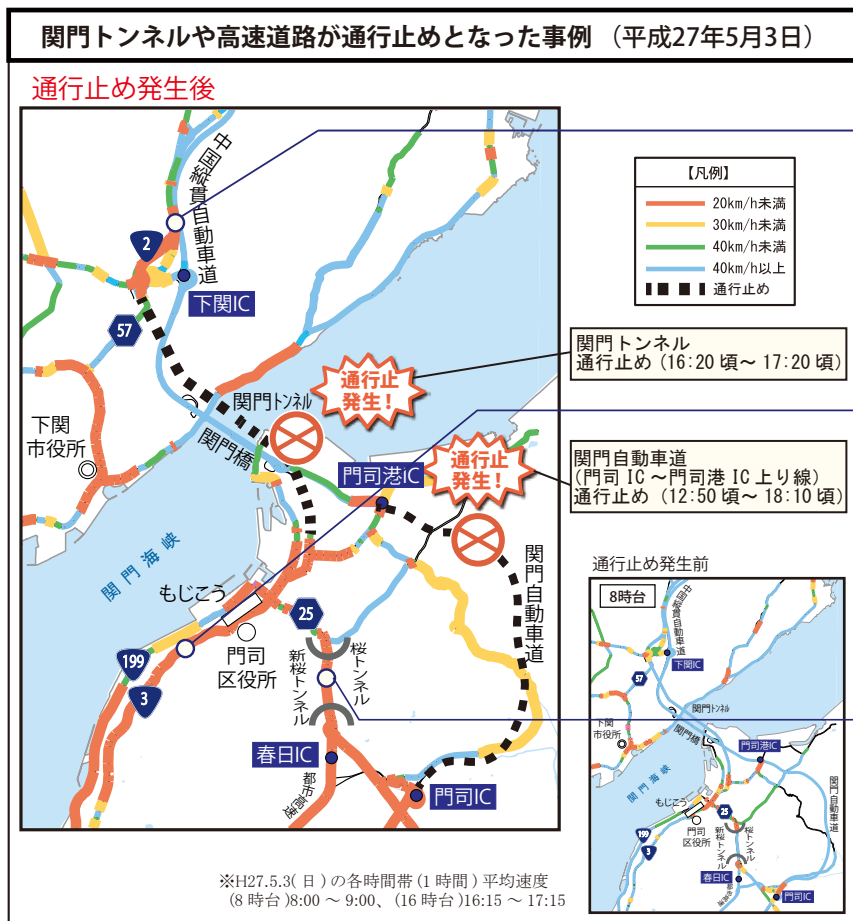
- ・関門橋の通行止めで、四国の物流センターの納品時間(22時)に間に合わなかったため、輸送した貨物を返品され、廃棄代や運送代が荷主(食品メーカー)の損失となりました。また、返品となった貨物を持ち帰るため、帰りの便は予定していた貨物を輸送できず、多大な損失が生じました。

出典: 輸送業者アンケート結果(H28.3)

# おり、物流や交通に支障をきたしています。

通行止めになれば、地域の道路交通がマヒします

○関門トンネルや高速道路が通行止めになると、国道2号・3号・199号など幹線道路が著しく渋滞します。このため、下関・北九州地域全体の物流や交通に支障をきたします。



▲関門トンネルや高速道路が通行止時の旅行速度

関門自動車道や関門トンネルで交通事故が発生し、交通が遮断！  
関門自動車道（上り線）は、約5時間20分通行止め  
関門トンネルは、約1時間全面通行止め！

▲主要区間の平均速度

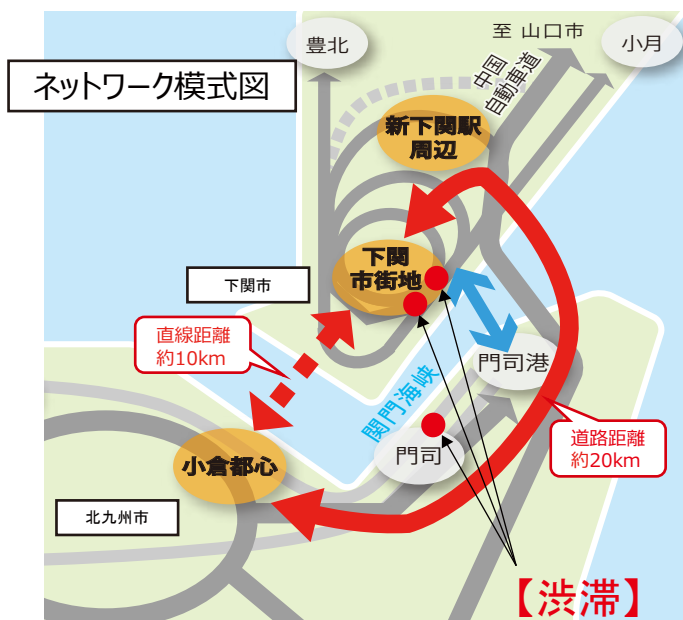
搬送時間の増加は、ふぐの  
商品価値を大幅に低下させます！



農水産  
関連企業

・ふぐは泳いでいる状態で運んでいますが、運送時間が長くなるとストレスで噛み合い傷つくため、商品価値が下がります。また、天然ふぐはセリに1日遅れることで半値以下となるため、通行止めですりに参加できないと大きな損失になります。

出典：農水産関連企業アンケート結果（H29.6）



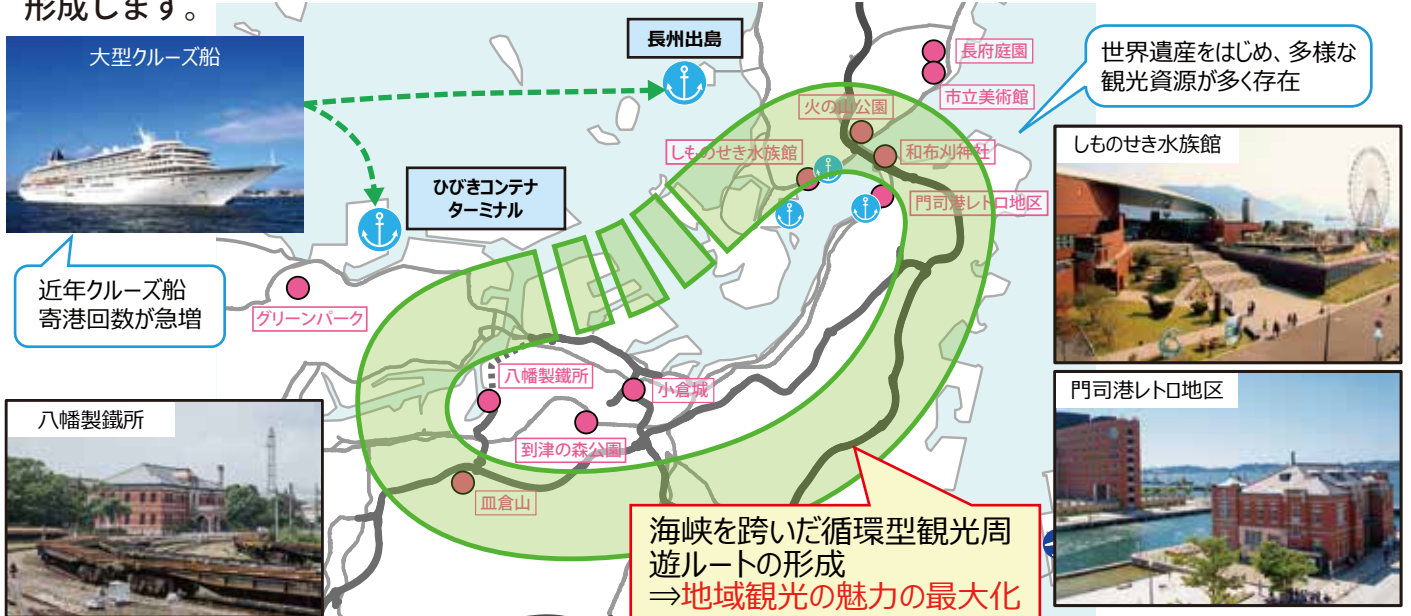
両市間の移動は、関門トンネルなどへの大きな迂回が必要  
直線距離では約10kmだが、道路距離はその2倍の約20km

# 向けて、様々な役割が期待されています。

## 観光

多様な観光資源を活かした観光振興！

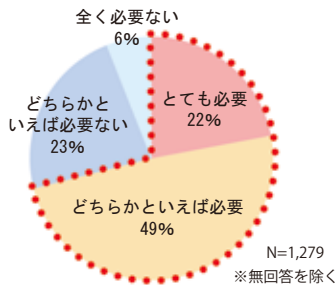
○関門海峡のまわりに点在する観光資源を有機的に繋げ、海峡を跨いだ循環型周遊ルートを形成します。



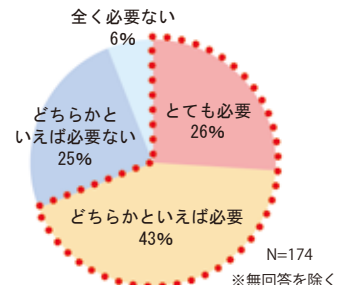
## 下関北九州道路に対する期待の声

### ▼住民・企業アンケート

<住民>



<企業>



住民、企業とも  
**約7割**  
が必要と考えています

出典：住民・企業アンケート結果（H26）

### ▼企業の期待の声

移動時間の短縮により、商品価値の向上、市場の拡大、取引量の増加など、農水産業の活性化が期待されます！



農水産関連企業

- ・移動時間の短縮により、夏場でも鮮度が保たれ、商品価値が向上することや、別のセリへの参加が可能となり、買付機会が増加（市場の拡大）することなどが期待されます。
- ・また、両市における市場相互での取引量の増加などにより、農水産業の活性化が期待されます。

出典：農水産関連企業アンケート結果（H29.6）



自動車メーカー  
・関連企業

生産性の向上や、雇用機会の創出が期待されます！

- ・下関北九州道路整備による時間短縮が見込まれば更なる運搬効率の向上が見込まれ、圏域が北九州まで広がることによりかなり雇用機会の創出が図られる可能性があります。
- ・工場の生産機械等の不具合によるメンテナンス修理等（九州の業者が対応）に対しての対応が早くできるため生産ラインの停止時間が短くなり生産性の確保がより確実に図られそうです。

出典：企業アンケート結果（H30.2）



観光関連企業

新たな観光ルートの形成により、商品の幅が広がります！

- ・下関北九州道路により、人の流れが往来しやすくなるだけでなく、周遊観光の新たなルートが形成されます。
- ・エコタウン、門司、下関、長府等の各観光資源が環状の道路を介して結ばれることになり、日帰りツアーが組みやすくなります。

出典：地域提言（H28.12）

# 下関北九州道路のあり方 下関北九州道路には更なる地域の発展に

## 暮らし

海峡を越えて一体となった生活圏の結びつきの強化!

○両市中心部を近づけることで、交流人口の増加、生活圏の拡大を図ります。



出典：下関北九州道路調査検討会 H29成果を基に作成

## 産業・物流

効率的な物流の実現による地域産業の活性化!

○本州や九州の玄関口である多様な産業・物流の拠点の連絡性を高め、多重性を確保し、円滑で安定した物流を実現します。



出典：下関北九州道路調査検討会 H29成果を基に作成